

障害福祉サービス提供事業所等調査

和歌山県全域集計結果（訪問系）

3. 重度訪問介護

県全圏域集計
3. 重度訪問介護

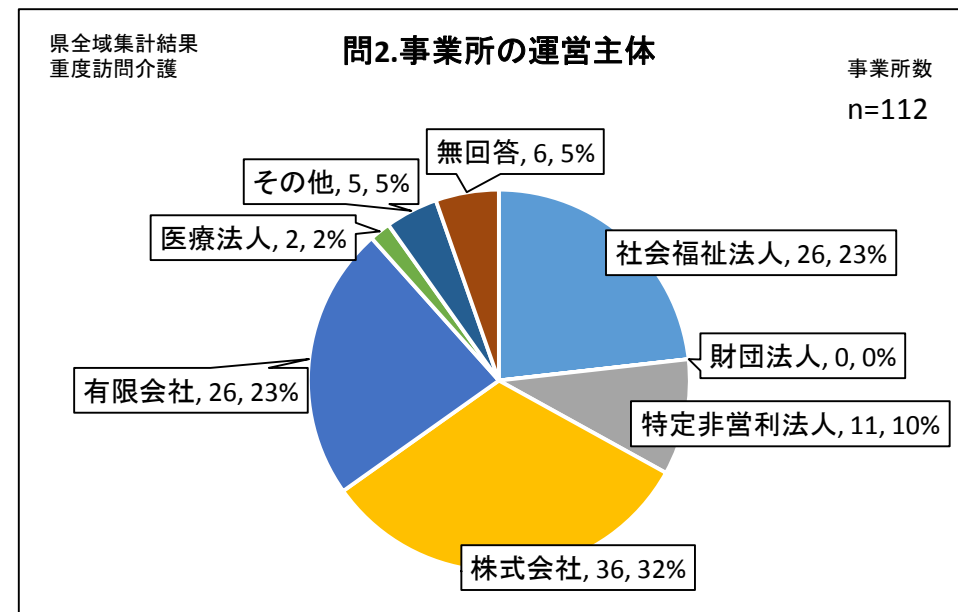
訪問系

配布数	(有効)回答数	(有効)回答率
289	112	38.8%

問2	運営主体	「株式会社」が32%、「社会福祉法人」「有限会社」23%、「特定非営利法人」10%、「医療法人」は1.8%。
問3	所在地	「和歌山」32%、「西牟婁・那賀」13～14%、「東牟婁・伊都・有田」9～10%、「日高・海草」が5%の順。
問4	契約者数	18歳未満:「0人」が89.3%と大半。「1人」が5.4%、「2人・3人・4人」が各0.9%、「7人」が1.8%、「11人以上」はなし。 18歳以上:「0人」が47.3%、「1人」12.5%、「2人」が約9.8%、「11人以上」は11.6%。
問5	職員体制	「26人以上」28%、「6～10人」23%、「11～15人」17%、「16～20人」14%、「1～5人」「21～25人」が各6%の順。
問6	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「不可能」は約85%。「可能」は12%。
問7	サービス提供時間帯	「日中」100%、「早朝」「夜間」各58.3%、「深夜」41.7%。
問8	提供しているサービス内容	「排泄介助・食事・入浴」は100%、「生活援助」は91.7%、「見守り」83.3%、「移動支援・通院時同行介助」75%、「通院援助・同行援助」は58.3%前後。
問9	提供可能な医療的ケア	「口腔・鼻腔吸引」100%、「気管内吸引」70%、経管栄養は「胃瘻」60%、「経鼻栄養」50%、「腸瘻」30%。
問10	医療的ケアを受けている年齢層	「18～39歳」50%、「7～17歳」28.6%、「40～46歳」21.4%、「0歳」と「1～6歳」はなし。
問11	障害者手帳と等級	18歳未満:身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。 18歳以上:身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。
問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」35.3%、「区分3」20.6%、「区分2」17.6%、「区分5」8.8%の順。
問13	提供している医療的ケア内容	18歳未満:「口鼻腔吸引」「気管内吸引」が各33.3%、「経鼻栄養」と「腸瘻」が16.7%。 18歳以上:「口鼻腔吸引」37.5%、「気管内吸引」「経鼻栄養」が25%、胃瘻が12.5%
問14	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「2.人員不足で医療的ケア研修に出せない」が90.9%の回答者、次いで「3.医療的ケア研修の機会が少ない」36.4%、「5.急変時の地域医療機関の受け入れの不安」が27.3%、「4・6」は18.2%、「1」が9.1%。
問15	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「4.担う看護師確保ができない」が56.4%、「1.身体介護の経験がない」が42.6%、「6.利用対象としていない」が35.1%、その他は14～25%程度回答あり。
問16-1	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」が56%、「行っていない」が28%、「これから作成する」・「マニュアルがない」が5%。
問16-2	被災時用の備蓄を説明している物	「行っていない」が41.9%、「食料、薬、衛生材料」が38～40%、「非常用発電機」が9.3%、「酸素」4.7%、「人工呼吸器バッテリー」3.5%の回答。
問17-1	喀痰吸引等三号研修	「受けている」が9%、「受けていない」が84%と大半。
問17-2	喀痰吸引等三号研修受けていない理由	「該当利用者がいない」が69.9%と大半で「人員不足」が37.6%。「演習・研修の受け入れ先がない」が17.2%の回答。
問18	医療的ケアが必要な障害児者が安心して生活する為の改善点	「2.医療的ケア研修の緩和」が64.1%と多く、次いで「3.圏域内に緊急時対応可能な地域医療機関の確保」が47.6%、「1.看護師確保の報酬基準を改善すべき」が43.7%、「4.圏域内に医療福祉を備えた施設の整備」が35.9%となっている。
	傾向と評価	「居宅介護」に次ぎ事業所数の多い事業項目である。「居宅介護」同様、所在地は均衡に点在し、小規模事業所が多い傾向。そのうち医療的ケアについては12%程度が可能であり、18歳未満の対応もしている。18歳以上は「区分6」が一番多い。医療的ケアが必要な方の利用課題については「人員不足で研修に出せない」が91%と高値。三号研修を受けている事業所は9%であり、「居宅介護」と同様に人員不足による研修参加への負担が課題の中心である。

問2. 事業所の運営主体

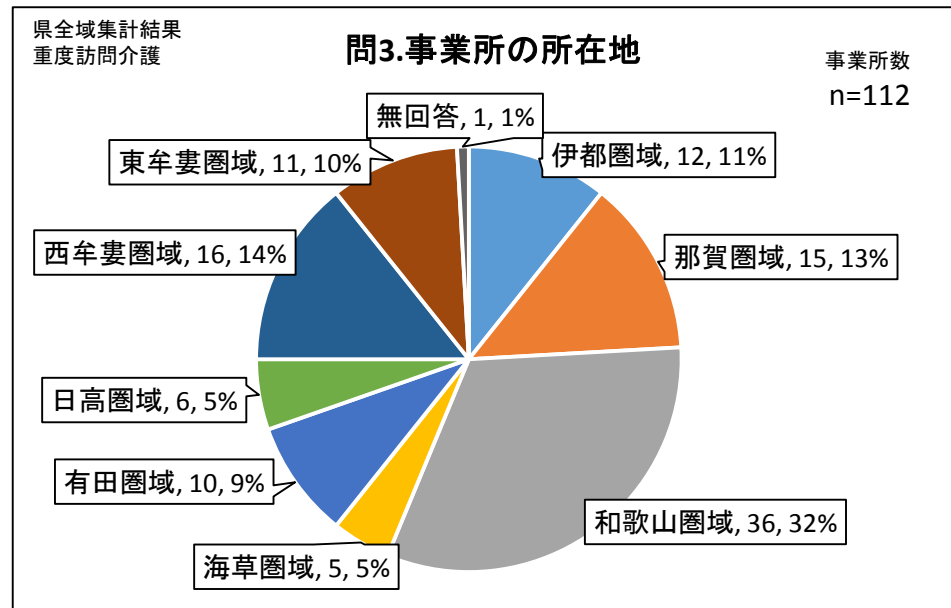
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
社会福祉法人	4	4	5	1	1	3	6	2	26	23.2%
財団法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特定非営利法人	3	1	4	0	0	0	1	2	11	9.8%
株式会社	2	7	9	1	8	3	5	1	36	32.1%
有限会社	2	1	13	1	1	0	3	5	26	23.2%
医療法人	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1.8%
その他	0	1	2	2	0	0	0	0	5	4.5%
無回答	1	1	2	0	0	0	1	1	6	5.4%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%



問2	運営主体	「株式会社」32%、「社会福祉法人」「有限会社」各23%、「特定非営利法人」10%、「医療法人」1.8%。
----	------	---

問3. 事業所の所在地

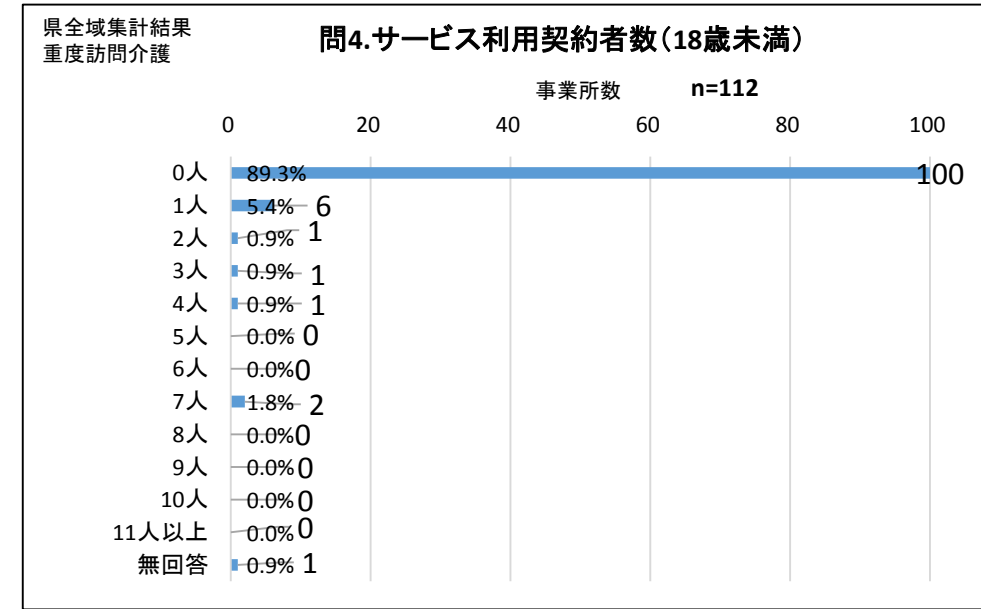
所在地	事業所数	%
伊都圏域	12	10.7%
那賀圏域	15	13.4%
和歌山圏域	36	32.1%
海草圏域	5	4.5%
有田圏域	10	8.9%
日高圏域	6	5.4%
西牟婁圏域	16	14.3%
東牟婁圏域	11	9.8%
無回答	1	0.9%
事業所数合計	112	100.0%



問3	所在地	「和歌山」32%、「西牟婁・那賀」13～14%、「東牟婁・伊都・有田」9～10%、「日高・海草」が5%の順。
----	-----	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳未満)

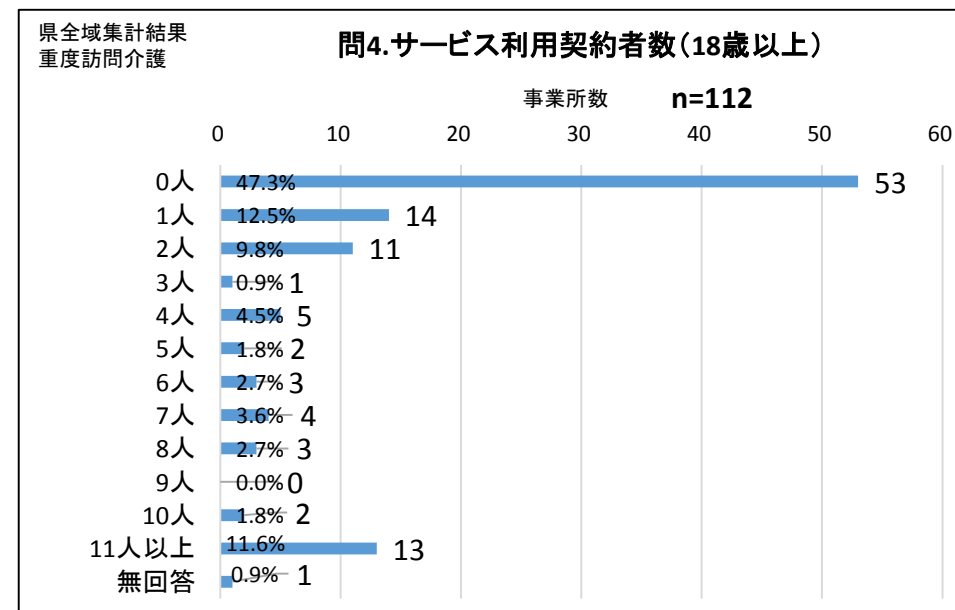
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	11	12	31	5	9	6	16	10	100	89.3%
1人	0	2	2	0	0	1	0	1	6	5.4%
2人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.9%
3人	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.9%
4人	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.9%
5人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
6人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
7人	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1.8%
8人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
11人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.9%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%



問4	契約者数	18歳未満:「0人」が89.3%と大半。「1人」が5.4%、「2人・3人・4人」が各0.9%、「7人」が1.8%、「11人以上」はなし。
----	------	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳以上)

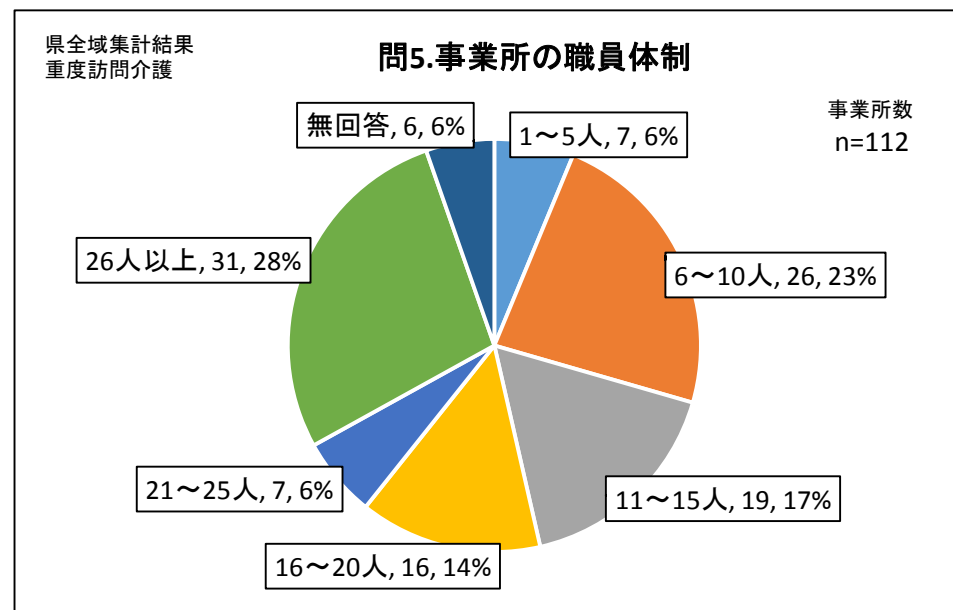
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	11	4	12	2	1	2	12	9	53	47.3%
1人	0	5	5	1	1	0	1	1	14	12.5%
2人	0	3	7	0	1	0	0	0	11	9.8%
3人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.9%
4人	0	0	4	0	1	0	0	0	5	4.5%
5人	0	1	0	0	0	0	1	0	2	1.8%
6人	0	2	1	0	0	0	0	0	3	2.7%
7人	0	0	1	1	1	1	0	0	4	3.6%
8人	0	0	3	0	0	0	0	0	3	2.7%
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10人	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1.8%
11人以上	0	0	3	1	3	4	1	1	13	11.6%
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.9%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%



問4	契約者数	18歳以上:「0人」が47.3%、「1人」12.5%、「2人」が約9.8%、「11人以上」は11.6%。
----	------	--

問5. 事業所の職員体制

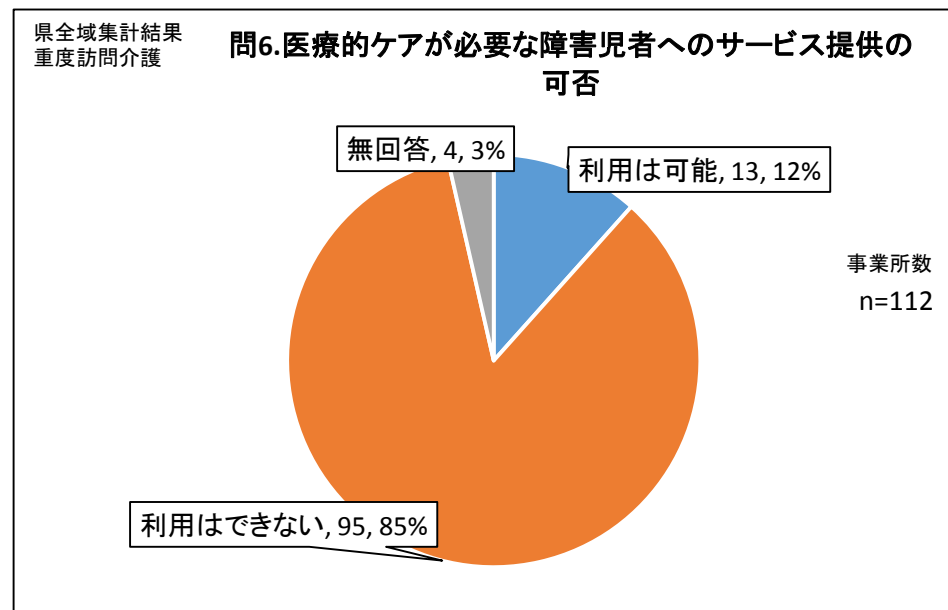
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1～5人	0	2	2	1	1	1	0	0	7	6.3%
6～10人	6	2	8	1	2	1	4	2	26	23.2%
11～15人	1	4	6	0	3	1	0	4	19	17.0%
16～20人	2	1	3	1	1	0	6	2	16	14.3%
21～25人	0	0	4	2	0	1	0	0	7	6.3%
26人以上	1	4	12	0	3	3	6	2	31	27.7%
無回答	2	2	1	0	0	0	0	1	6	5.4%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%



問5	職員体制	「26人以上」28%、「6～10人」23%、「11～15人」17%、「16～20人」14%、「1～5人」「21～25人」が各6%の順。
----	------	---

問6. 医療的ケアが必要な障害児者の方々へのサービス提供の可否

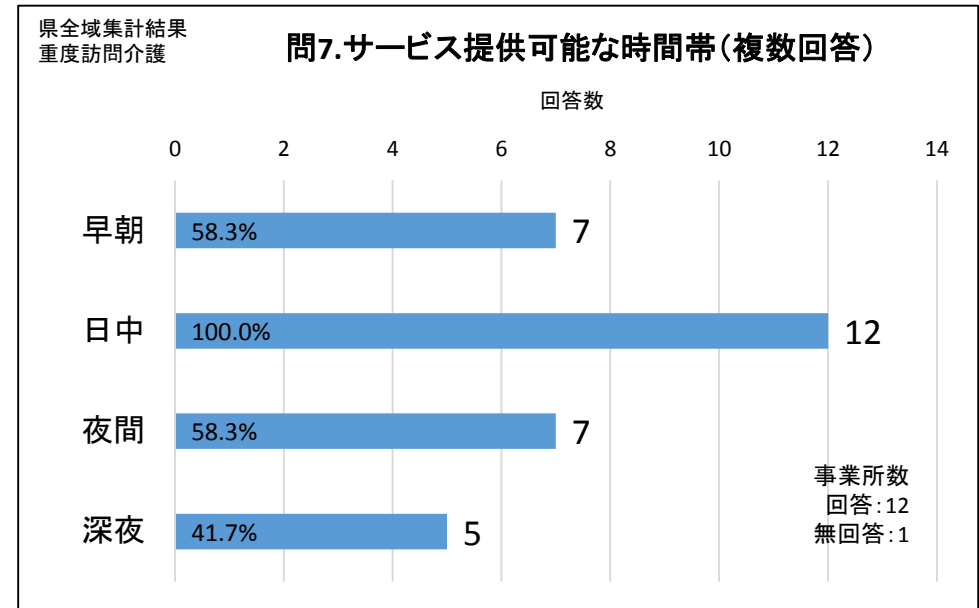
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
利用は可能	0	3	6	1	0	0	3	0	13	11.6%
利用はできない	10	10	30	4	10	7	13	11	95	84.8%
無回答	2	2	0	0	0	0	0	0	4	3.6%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%



問6	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「不可能」は約85%。「可能」は12%。
----	--------------------------	----------------------

問7. サービス提供可能な時間帯(複数回答)

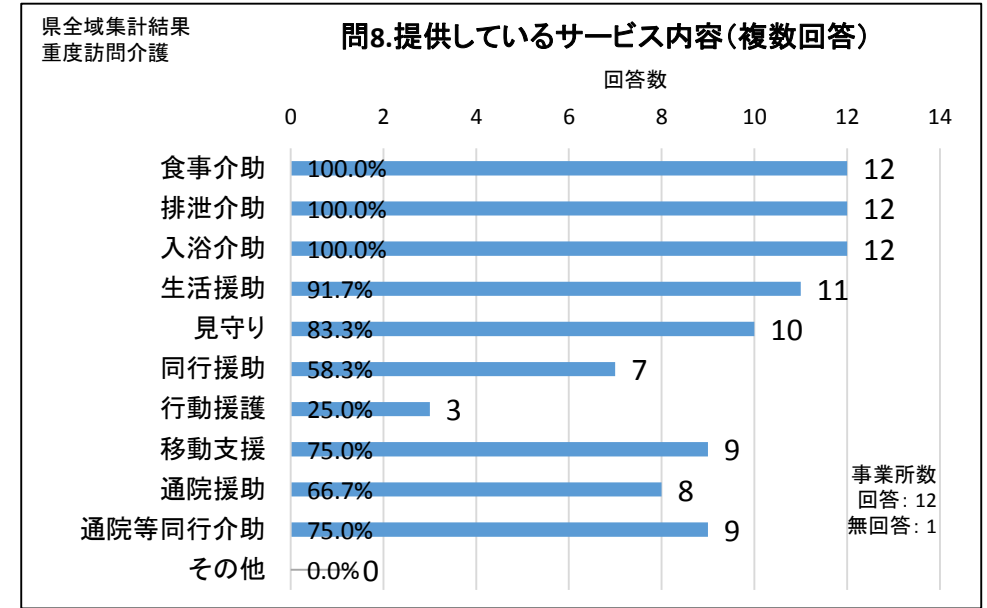
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
早朝	0	2	2	1	0	0	2	0	7	58.3%
日中	0	3	5	1	0	0	3	0	12	100.0%
夜間	0	2	2	1	0	0	2	0	7	58.3%
深夜	0	1	2	0	0	0	2	0	5	41.7%
回答事業所数	0	3	5	1	0	0	3	0	12	100.0%
無回答事業所数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問7	サービス提供時間帯	「日中」100%、「早朝・「夜間」各58.3%、「深夜」41.7%。
----	-----------	------------------------------------

問8・提供しているサービス内容(複数回答)

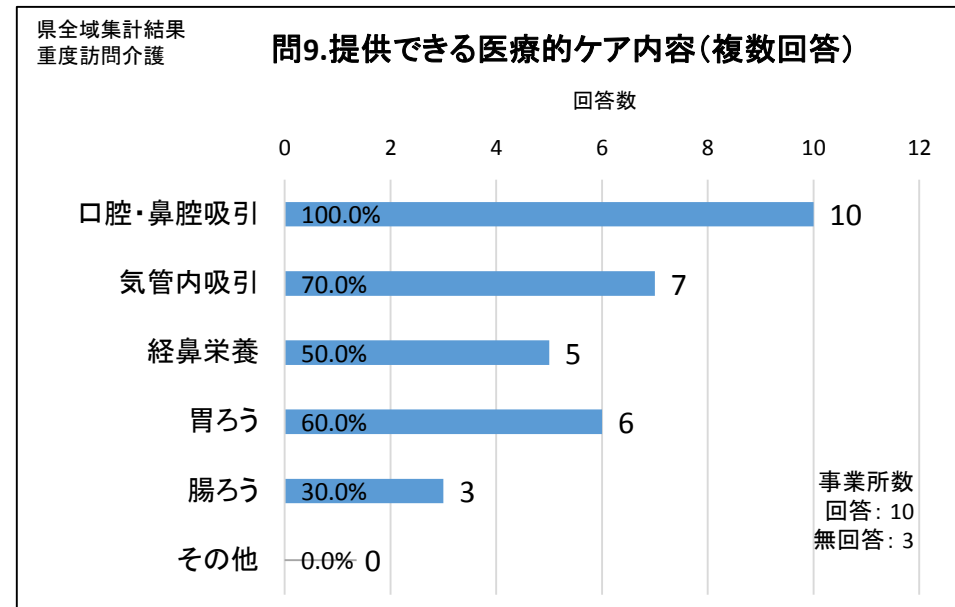
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
食事介助	0	3	6	1	0	0	2	0	12	100.0%
排泄介助	0	3	6	1	0	0	2	0	12	100.0%
入浴介助	0	3	6	1	0	0	2	0	12	100.0%
生活援助	0	3	5	1	0	0	2	0	11	91.7%
見守り	0	3	4	1	0	0	2	0	10	83.3%
同行援助	0	0	4	1	0	0	2	0	7	58.3%
行動援護	0	0	2	0	0	0	1	0	3	25.0%
移動支援	0	2	4	1	0	0	2	0	9	75.0%
通院援助	0	1	5	0	0	0	2	0	8	66.7%
通院等同行介助	0	2	4	1	0	0	2	0	9	75.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	0	3	6	1	0	0	2	0	12	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問8	提供しているサービス内容	「排泄介助・食事・入浴」は100%、「生活援助」は91.7%、「見守り」83.3%、「移動支援・通院時同行介助」75%、「通院援助・同行援助」は58.3%前後。
----	--------------	--

問9. 提供できる医療的ケアの内容をおしえてください(複数回答)

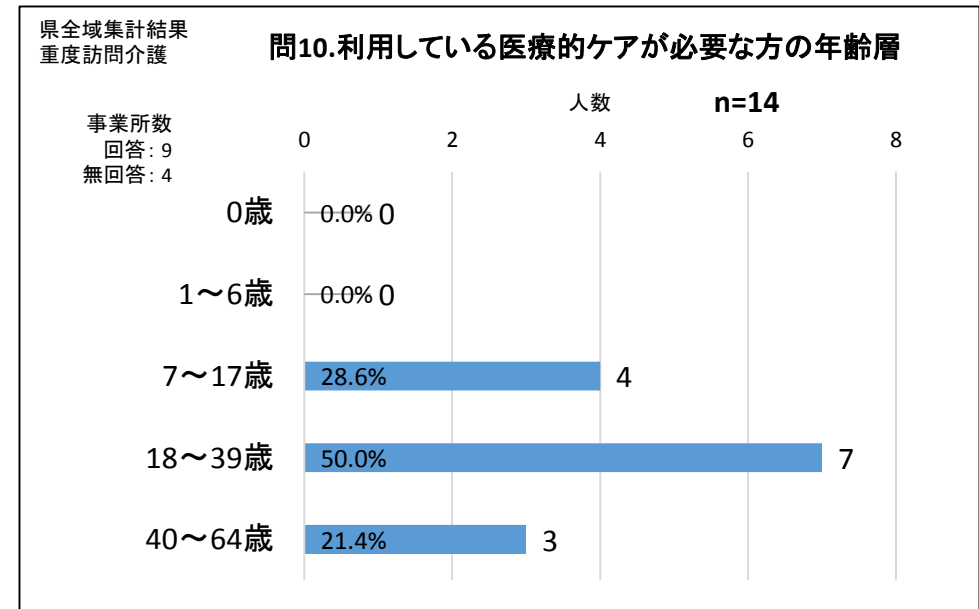
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	3	6	0	0	0	1	0	10	100.0%
	気管内吸引	0	2	4	0	0	0	1	0	7	70.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	2	2	0	0	0	1	0	5	50.0%
	胃ろう	0	3	2	0	0	0	1	0	6	60.0%
	腸ろう	0	2	1	0	0	0	0	0	3	30.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	回答事業所数	0	3	6	0	0	0	1	0	10	
	無回答事業所数	0	0	0	1	0	0	2	0	3	
	事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問9	提供可能な医療的ケア	「口腔・鼻腔吸引」100%、「気管内吸引」70%、経管栄養は「胃瘻」60%、「経鼻栄養」50%、「腸瘻」30%。
----	------------	--

問10. 利用している医療的ケアが必要な障害児者の年齢層別利用者数(複数回答)
 ※(圏域事業所の合計人数)

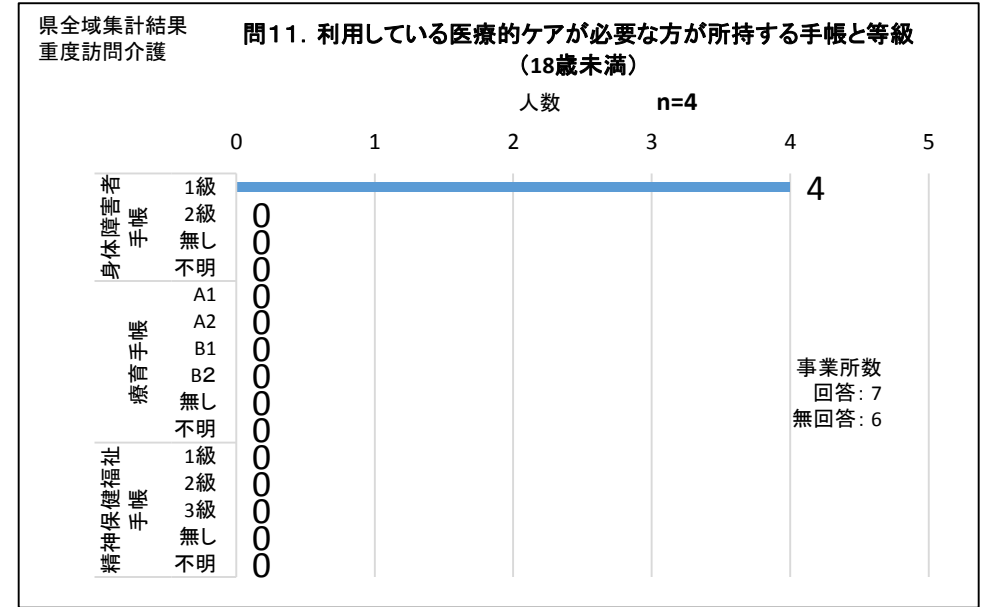
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
1～6歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
7～17歳	0	2	2	0	0	0	0	0	4	28.6%
18～39歳	0	2	5	0	0	0	0	0	7	50.0%
40～64歳	0	0	1	0	0	0	2	0	3	21.4%
合計人数	0	4	8	0	0	0	2	0	14	100.0%
回答事業所数	0	1	6	0	0	0	2	0	9	
無回答事業所数	0	2	0	1	0	0	1	0	4	
事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問10	医療的ケアを受けている年齢層	「18～39歳」50%、「7～17歳」28.6%、「40～46歳」21.4%、「0歳」と「1～6歳」はなし。
-----	----------------	--

問11. 医療的ケアが必要な障害児者の障害者手帳と等級(18歳未満)

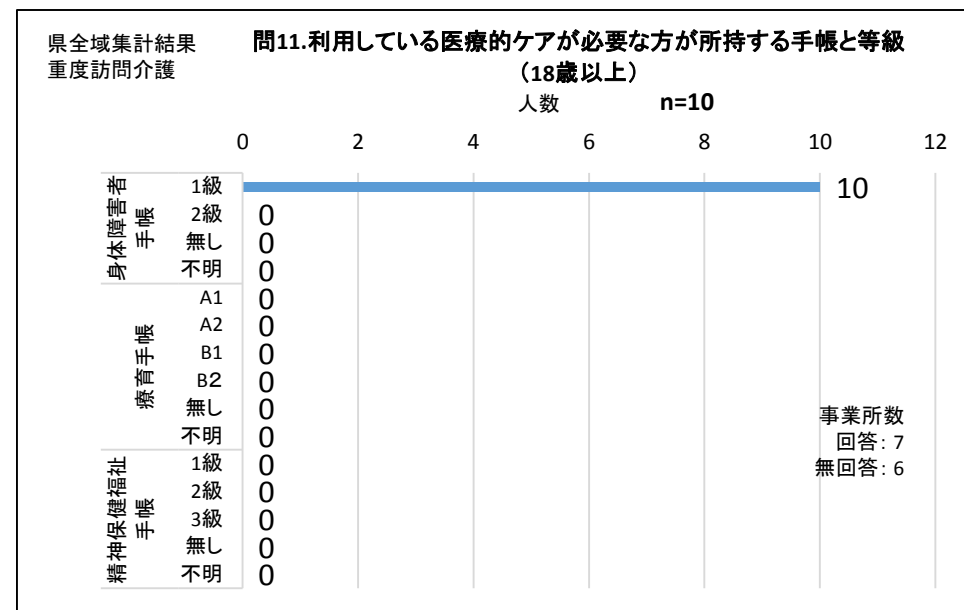
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	2	2	0	0	0	0	0	4	100.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
療育手帳	A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数		0	2	2	0	0	0	0	0	4	100.0%
回答事業所数		0	2	5	0	0	0	0	0	7	
無回答事業所数		0	1	1	1	0	0	3	0	6	
事業所数合計		0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問11	障害者手帳と等級(18歳未満)	身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。
-----	-----------------	-------------------------------------

問11. 医療的ケアが必要な障害児者の障害者手帳と等級(18歳以上)

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	4	6	0	0	0	0	0	10	100.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
療育手帳	A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	4	6	0	0	0	0	0	10	100.0%
回答事業所数	0	2	5	0	0	0	0	0	7		
無回答事業所数	0	1	1	1	0	0	3	0	6		
事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13		

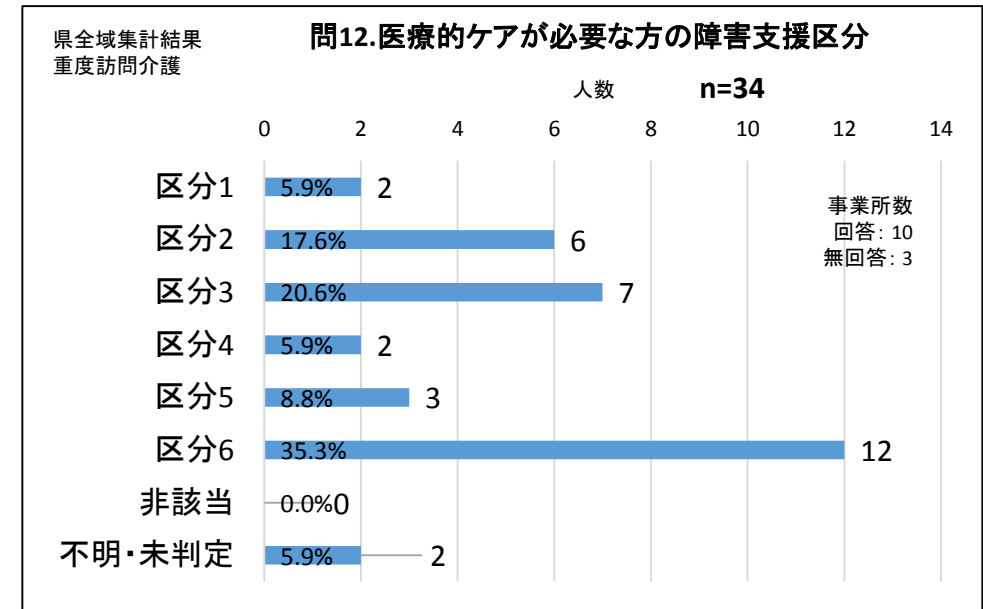


問11	障害者手帳と等級 (18歳以上)	身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。
-----	------------------	-------------------------------------

問12. 医療的ケアが必要な障害者の障害者総合支援法による障害支援区分(程度区分)

※(圏域事業所の合計人数)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
区分1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	5.9%
区分2	0	2	0	0	0	0	4	0	6	17.6%
区分3	0	1	0	0	0	0	6	0	7	20.6%
区分4	0	0	0	0	0	0	2	0	2	5.9%
区分5	0	1	1	0	0	0	1	0	3	8.8%
区分6	0	5	5	0	0	0	2	0	12	35.3%
非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
不明・未判定	0	2	0	0	0	0	0	0	2	5.9%
合計人数	0	13	6	0	0	0	15	0	34	100.0%
回答事業所数	0	3	6	0	0	0	1	0	10	
無回答事業所数	0	0	0	1	0	0	2	0	3	
事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	

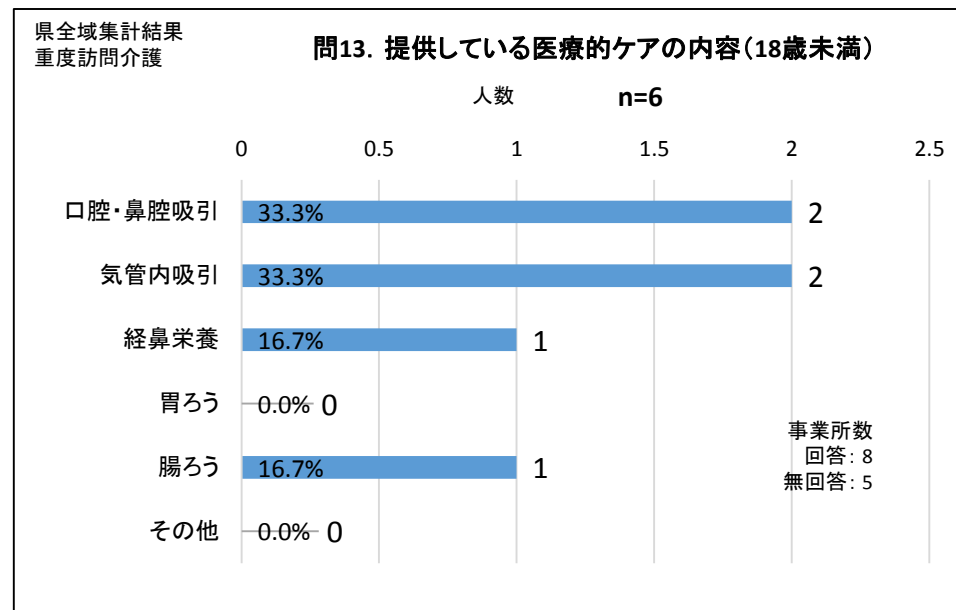


問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」35.3%、「区分3」20.6%、「区分2」17.6%、「区分5」8.8%の順。
-----	-------------------	---

問13. 医療的ケアが必要な障害児者に提供しているサービスの内容と利用者数(18歳未満)

※(圏域事業所の合計人数)

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	2	0	0	0	0	0	0	2	33.3%
	気管内吸引	0	2	0	0	0	0	0	0	2	33.3%
経管栄養	経鼻栄養	0	1	0	0	0	0	0	0	1	16.7%
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	腸ろう	0	1	0	0	0	0	0	0	1	16.7%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	6	0	0	0	0	0	0	6	100.0%
	回答事業所数	0	2	6	0	0	0	0	0	8	
	無回答事業所数	0	1	0	1	0	0	3	0	5	
	事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	

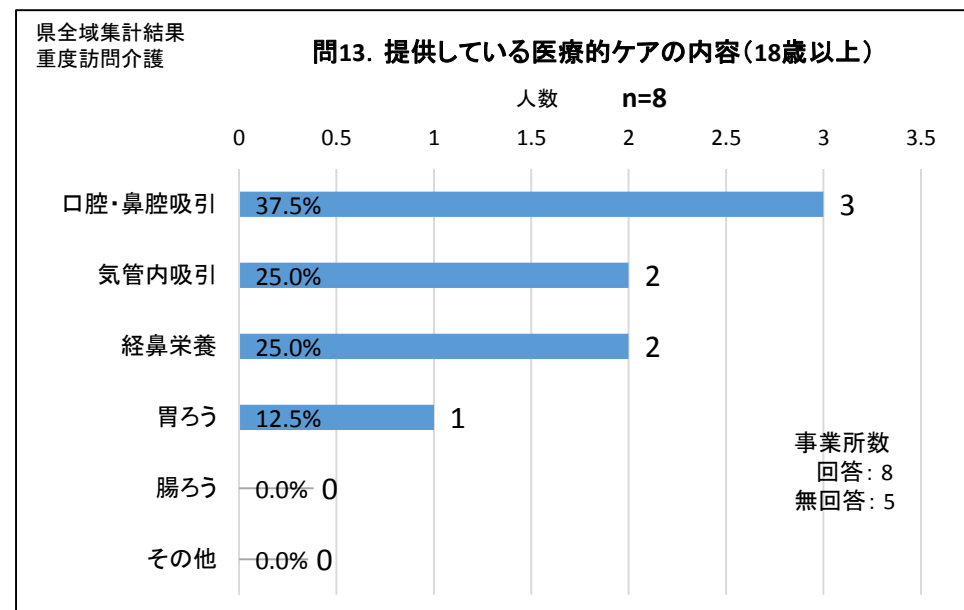


問13	提供している医療的ケア内容	「口鼻腔吸引」「気管内吸引」が各33.3%、「経鼻栄養」と「腸瘻」が16.7%。
-----	---------------	--

問13. 医療的ケアが必要な障害児者に提供しているサービスの内容と利用者数(18歳以上)

※(圏域事業所の合計人数)

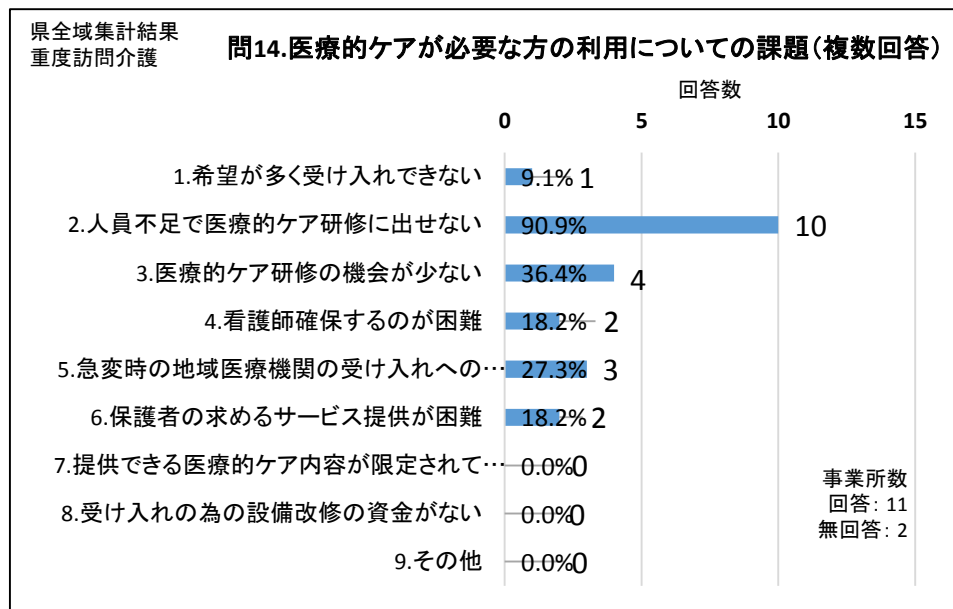
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	3	0	0	0	0	0	0	3	37.5%
	気管内吸引	0	1	1	0	0	0	0	0	2	25.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	2	0	0	0	0	0	0	2	25.0%
	胃ろう	0	1	0	0	0	0	0	0	1	12.5%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	7	1	0	0	0	0	0	8	100.0%
	回答事業所数	0	2	6	0	0	0	0	0	8	
	無回答事業所数	0	1	0	1	0	0	3	0	5	
	事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問13	提供している医療的ケア内容	「口鼻腔吸引」37.5%、「気管内吸引」「経鼻栄養」が25%、胃瘻が12.5%。
-----	---------------	--

問14. 医療的ケアが必要な障害児者の利用について、課題となっている内容は何ですか(複数回答)

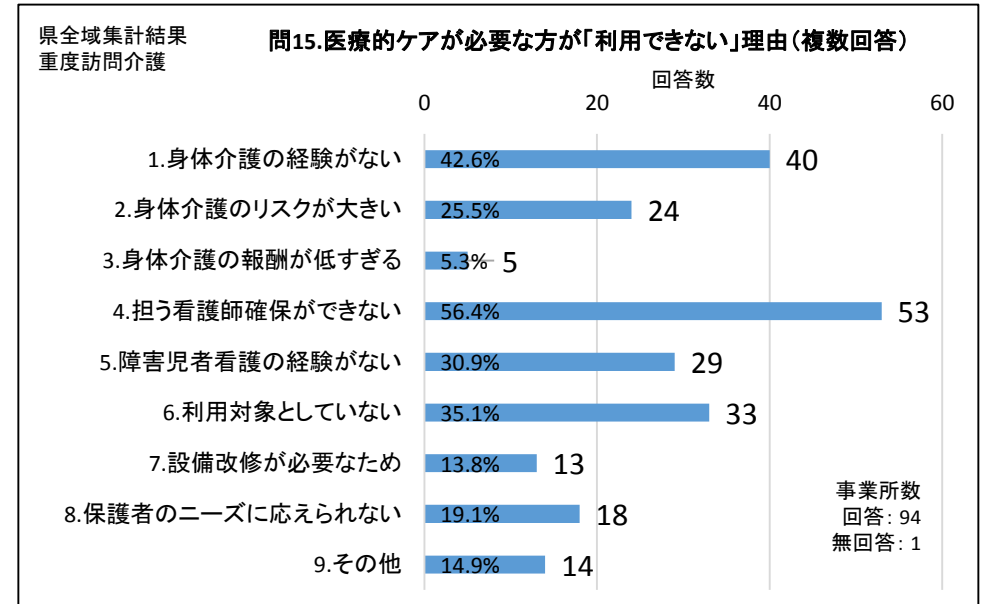
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 定員枠を越える希望があり受け入れできない	0	0	1	0	0	0	0	0	1	9.1%
2. 介護職員の医療的ケア研修を受けさせたいが 人員不足で研修に出せない	0	2	5	1	0	0	2	0	10	90.9%
3. 介護職員の医療的ケア研修の機会が少ない (または制限がある)ため資格人員が増えない	0	1	3	0	0	0	0	0	4	36.4%
4. 現に配置している看護師に多大の負担がかか っているが、新たに看護師を確保するのが困難	0	1	0	0	0	0	1	0	2	18.2%
5. 利用者が急変した場合、受け入れてくれる地域 医療機関が少なく何かあった場合のことが不安	0	1	2	0	0	0	0	0	3	27.3%
6. 保護者の求める水準どおりのサービス提供が 困難	0	0	2	0	0	0	0	0	2	18.2%
7. 提供できる医療的ケア内容が限定されているた め利用申し込みに対応できない場合がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
8. 受け入れ範囲を拡大するためには設備改修が 必要となるが、資金がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
9. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	0	2	6	1	0	0	2	0	11	
無回答事業所数	0	1	0	0	0	0	1	0	2	
事業所数合計	0	3	6	1	0	0	3	0	13	



問14	医療的ケアが必要な方の利用 についての課題	「2.人員不足で医療的ケア研修に出せない」が90.9%の回答者、次いで「3.医療的ケア研修の機会が少ない」36.4%、「5.急変時の地域医療機関の受け入れの不安」が27.3%、「4・6」は18.2%、「1」が9.1%。
-----	--------------------------	---

問15. 医療的ケアが必要な障害児者がサービスを「利用できない」理由(複数回答)

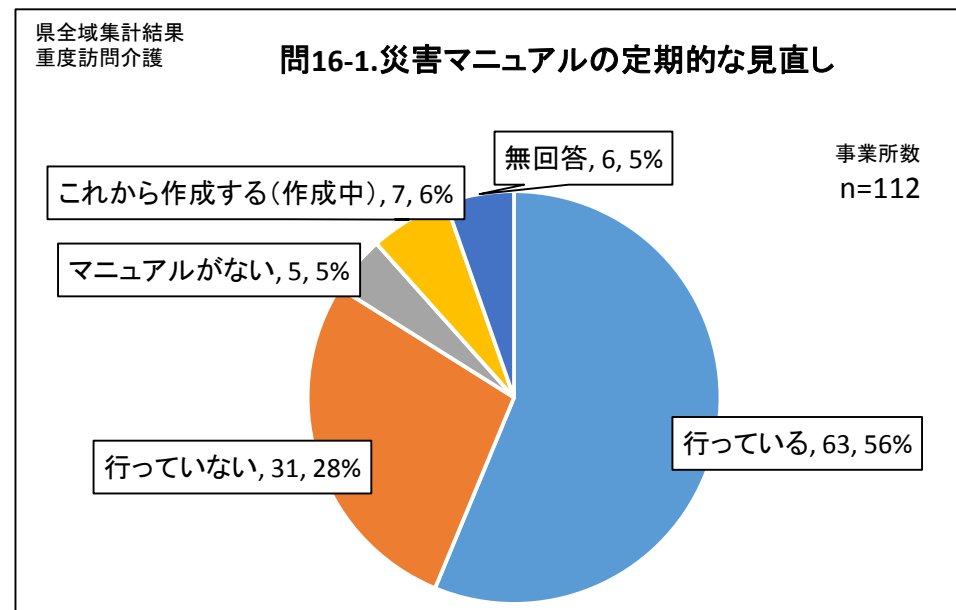
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアが必要な障害児者の 身体介護の経験がないため	7	4	13	1	4	3	3	5	40	42.6%
2. 医療的ケアが必要な障害児者の 身体介護は大きなリスクが伴うため	6	0	7	1	2	1	4	3	24	25.5%
3. 医療的ケアが必要な障害児者の 身体介護の報酬が低すぎるため	1	0	3	0	0	0	0	1	5	5.3%
4. 医療的ケアを担う看護師の確保 ができないため	7	6	14	4	6	3	6	7	53	56.4%
5. 医療的ケアが必要な障害児者の 看護の経験がないため	6	2	12	1	2	1	4	1	29	30.9%
6. 事業所として医療的ケアが必要な 障害児者を利用対象者としていない ため	7	4	7	0	4	2	4	5	33	35.1%
7. 医療的ケアを実施するために設備 改修が必要なため	3	1	6	0	0	0	1	2	13	13.8%
8. 保護者が求める看護(介護)ニー ズに応えられないため	6	1	5	1	2	1	1	1	18	19.1%
9. その他	2	2	5	0	3	0	2	0	14	14.9%
回答事業所数	10	10	30	4	10	6	13	11	94	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
事業所数合計	10	10	30	4	10	7	13	11	95	



問15	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「4.担う看護師確保ができない」が56.4%、「1.身体介護の経験がない」が42.6%、「6.利用対象としていない」が35.1%、その他は14~25%程度回答あり。
-----	---------------------	--

問16-①. 事業所の「災害対策マニュアル」の定期的な見直しについて

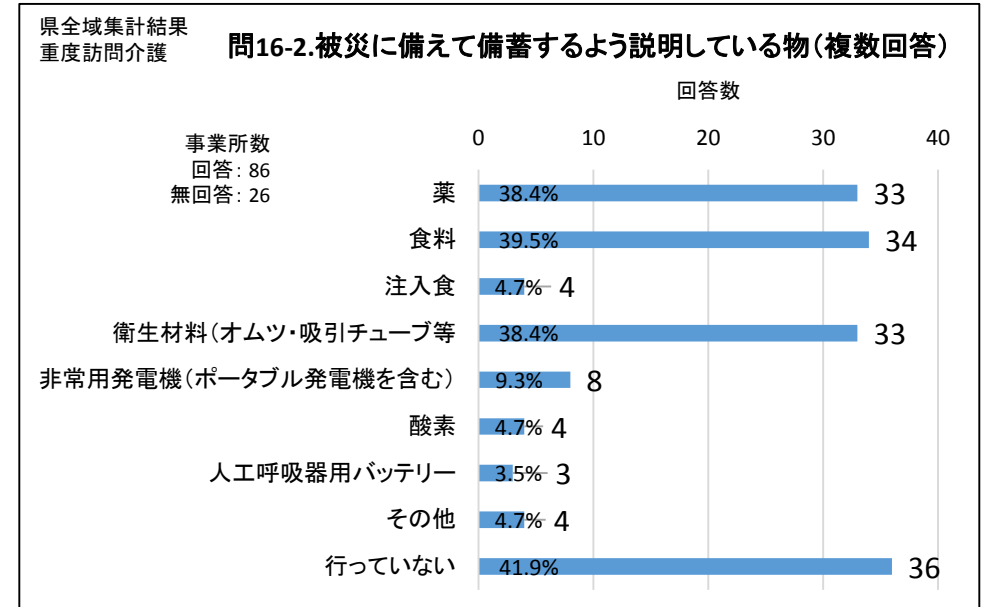
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
行っている	4	5	25	3	5	4	10	7	63	56.3%
行っていない	3	7	8	2	2	2	4	3	31	27.7%
マニュアルがない	1	1	2	0	0	1	0	0	5	4.5%
これから作成する (作成中)	1	0	0	0	3	0	2	1	7	6.3%
無回答	3	2	1	0	0	0	0	0	6	5.4%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%



問16-1	災害対策マニュアルの 定期的な見直し	「行っている」56%、「行っていない」27%、「これから作成する」・「マニュアルがない」が5%前後の順。
-------	-----------------------	--

問16-②.貴事業所が利用者の被災に備え準備(備蓄)するよう説明している物
(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
薬	2	1	17	1	4	1	2	5	33	38.4%
食料	1	3	18	1	3	1	3	4	34	39.5%
注入食	0	1	1	0	1	0	0	1	4	4.7%
衛生材料(オムツ・吸引 チューブ等)	3	4	13	1	5	1	3	3	33	38.4%
非常用発電機(ポータブル 発電機を含む)	1	1	3	0	0	0	1	2	8	9.3%
酸素	0	1	1	0	1	1	0	0	4	4.7%
人工呼吸器用バッテリー	0	1	1	0	1	0	0	0	3	3.5%
その他	0	1	2	0	0	0	1	0	4	4.7%
行っていない			12	3	3	5	7	6	36	41.9%
回答事業所数	4	5	32	5	9	6	14	11	86	
無回答事業所数	8	10	4	0	1	1	2	0	26	
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	



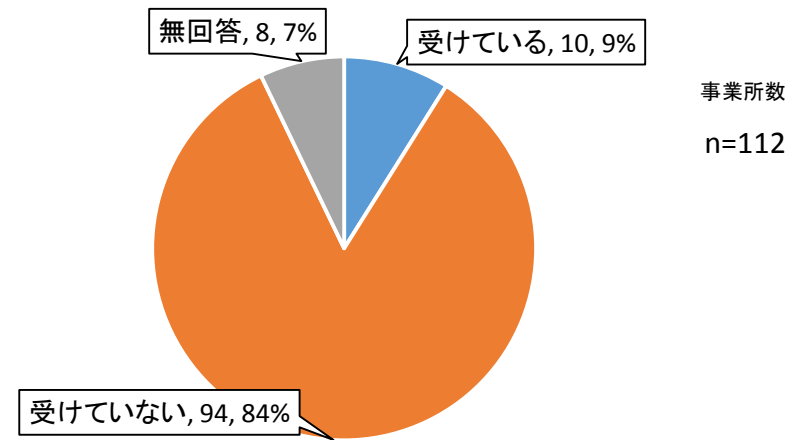
問16-2	被災時用の備蓄を説明している物	「行っていない」が41.9%、「食料、薬、衛生材料」が38~40%、「非常用発電機」が9.3%、「酸素」4.7%、「人工呼吸器バッテリー」3.5%の回答。
-------	-----------------	---

問17-①. 喀痰吸引等三号研修(特定の者対象)を受けていますか

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
受けている	0	3	5	0	0	0	0	2	10	8.9%
受けていない	10	11	27	5	10	7	15	9	94	83.9%
無回答	2	1	4	0	0	0	1	0	8	7.1%
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	100.0%

県全域集計結果
重度訪問介護

問17-1. 喀痰吸引等三号研修(特定の者対象)を受けていますか



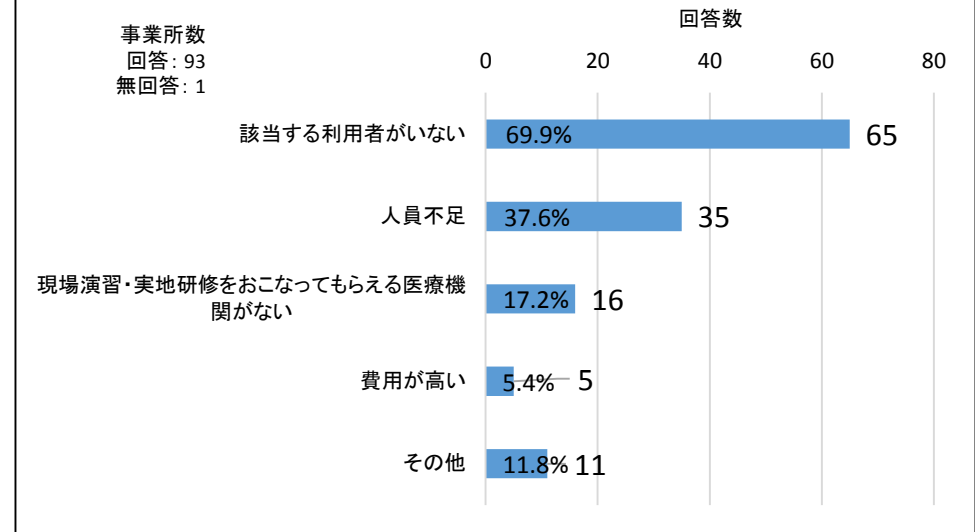
問17-1	喀痰吸引等三号研修	「受けている」が9%、「受けていない」が84%と大半。
-------	-----------	-----------------------------

問17-②.三号研修を受けていない理由(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
該当する利用者がいない	8	5	21	3	9	2	10	7	65	69.9%
人員不足	6	4	10	1	5	2	4	3	35	37.6%
現場演習・実地研修をおこなってもらえる医療機関がない	0	3	7	1	0	0	4	1	16	17.2%
費用が高い	0	0	2	1	0	1	1	0	5	5.4%
その他	0	4	1	1	0	3	2	0	11	11.8%
回答事業所数	10	11	26	5	10	7	15	9	93	
無回答事業所数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計	10	11	27	5	10	7	15	9	94	

県全域集計結果
重度訪問介護

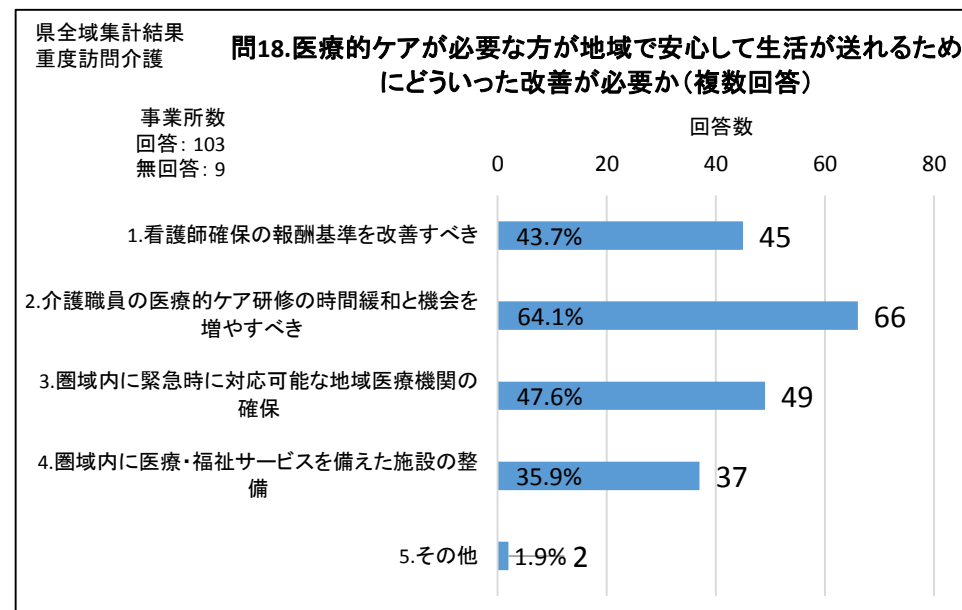
問17-2.三号研修を受けていない理由(複数回答)



問17-2	喀痰吸引等三号研修を受けていない理由	「該当利用者がいない」が69.9%と大半で「人員不足」が37.6%。「演習・研修の受け入れ先がない」が17.2%の回答。
-------	--------------------	--

問18. 医療的ケアが必要な障害児者の方々が地域で安心して生活を送れるようにするためにどういった点を改善する必要がありますか(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアに従事する看護師を安定的に確保できるよう報酬基準等を改善すべき	7	7	11	1	6	4	6	3	45	43.7%
2. 医療的ケアができる介護職員が増えるよう、介護職員の医療的ケア研修の研修時間の緩和、研修機会を増やすべき	3	11	20	3	9	4	9	7	66	64.1%
3. 一定の圏域内に緊急時に対応可能な地域医療機関を確保すべき	6	8	16	3	3	1	6	6	49	47.6%
4. 圏域内に医療・訪問看護・通園事業・居宅介護・短期入所・移動支援・相談支援等の機能を備えた施設の整備をすべき	6	4	11	2	6	1	4	3	37	35.9%
5. その他	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1.9%
回答事業所数	10	14	32	5	10	7	14	11	103	
無回答事業所数	2	1	4	0	0	0	2	0	9	
事業所数合計	12	15	36	5	10	7	16	11	112	



問18	医療的ケアが必要な障害児者が安心して生活する為の改善点	「2.医療的ケア研修の緩和」が64.1%と多く、次いで「3.圏域内に緊急時対応可能な地域医療機関の確保」が47.6%、「1.看護師確保の報酬基準を改善すべき」が43.7%、「4.圏域内に医療福祉を備えた施設の整備」が35.9%となっている。
-----	-----------------------------	--

傾向と評価	「居宅介護」に次ぎ事業所数の多い事業項目である。「居宅介護」同様、所在地は均衡に点在し、小規模事業所が多い傾向。そのうち医療的ケアについては12%程度が可能であり、18歳未満の対応を10%程度の事業所が実施している。18歳以上は「区分6」が一番多い。医療的ケアが必要な方の利用についての課題は、三号研修を受けている事業所は9%であり、「居宅介護」同様に人員不足による研修参加への負担が課題の中心である。
-------	---